

東京都市大学原子力人材育成実習

(令和6年度 「廃棄物計測・信頼性工学実習・JAEA 見学会」)

参加者募集

文部科学省原子力人材育成で採択された人材育成事業の一環として、東京都市大学で廃止措置及び信頼性工学に関する実習と JAEA 見学会を開催します。実習では、王禅寺キャンパスにて実際の武蔵工大炉の廃棄物を対象に高純度 Ge 検出器を使ったガンマ線計測実習と、PC を使った信頼性工学実習、さらにバスをチャーターして大洗の JAEA 大洗の廃棄物処理施設関連の見学会をおこないます。

話には聞いたことのある放射性廃棄物を実際に自らの手で測定したり、研究機関などでどのように廃棄物が取り扱われているか等を通じ、今後盛んになると予想される廃止措置、廃棄物取り扱いの実際と、安全性担保の基礎となる信頼性に関する実習となります。なかなか経験できない内容となっておりますので、皆様奮ってご応募ください。

記

1. 日 時： 令和6年12月25日（水）～12月27日（金）
2. 実施方法： 王禅寺キャンパス原研にて実習、及びチャーターしたバスによる JAEA 見学（日帰り）
3. 参加費： 保険代 300 円（東京都市大学までの交通費及び宿泊代は近畿大学より支給されます）
4. 対 象： 文科省原子力人材育成イニシアティブ参画校に所属する学部生・大学院生
5. 定 員： 10 人程度
6. 申込方法： 氏名・所属・学年・連絡先メールアドレスを下記までお知らせください。
7. 申し込み締め切り： 2024 年 12 月 15 日（バスの手配のため）

【本件連絡及び申込先】

原子力安全工学科

担当：河原林順、牟田仁、佐藤勇

E-Mail: jkawara@tcu.ac.jp

Tel: 03-5707-0104 (ex3740)

本実習は、文部科学省・国際原子力人材育成イニシアティブ事業の補助を受けて開催します。

スケジュール (仮)

1 2 月 2 5 日 (水) 信頼性工学実習@王禅寺キャンパス (担当: 牟田)

時間	実施内容
13:00-13:15	東京都市大学王禅寺キャンパス集合 (開会挨拶・スケジュール)
13:15-15:00	講義、演習 ・データの統計処理と信頼度、不信頼度等の算出
15:00-15:10	休憩
15:10-17:00	講義、演習 ・故障率の算出 ・確率分布とパラメータ ・システム信頼性解析 ・複雑系のシステム信頼性解析
17:00-17:30	アンケート・次の日の案内

1 2 月 2 6 日 (木) JAEA 大洗見学会 (担当: 佐藤、河原林)

時間	実施内容						
9:00	東京都市大学世田谷キャンパス守衛室前集合						
9:10-13:00	バスで移動 (途中の SA で昼食)						
13:00	JAEA 大洗到着						
13:00-13:15	受付 (手続) ここから 2 班に分かれて見学						
13:15-15:15	<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">α 固体処理棟</td> <td style="text-align: center;">固体廃棄物減容処理施設</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">α 固体貯蔵施設</td> <td style="text-align: center;">α 固体処理棟</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">固体廃棄物減容処理施設</td> <td style="text-align: center;">α 固体貯蔵施設</td> </tr> </table>	α 固体処理棟	固体廃棄物減容処理施設	α 固体貯蔵施設	α 固体処理棟	固体廃棄物減容処理施設	α 固体貯蔵施設
α 固体処理棟	固体廃棄物減容処理施設						
α 固体貯蔵施設	α 固体処理棟						
固体廃棄物減容処理施設	α 固体貯蔵施設						
15:15-15:20	交流棟 総評、記念撮影						
15:20-18:00	バスで移動						
18:00	世田谷キャンパス解散、次の日の案内						

1 2 月 2 7 日 (水) 廃棄物計測実習@王禅寺キャンパス (担当: 河原林)

時間	実施内容
10:30-10:40	東京都市大学王禅寺キャンパス集合
10:40-12:10	講義 放射性廃棄物の分類とクリアランス制度 高純度 Ge 検出器の原理と γ 線測定方法 最小検出限界とは
12:10-13:00	昼食休憩
13:00-14:00	原子炉室において高純度 Ge 検出器による放射性物質の実測

	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーキャリブレーション ・検出効率キャリブレーション ・非放射性黒鉛ブロックによる換算係数の測定・算出 ・黒鉛ブロック実測 ・バックグラウンド測定による ND（最小検出限界）の評価
14:00-15:00	<p>測定データの解析</p> <p>測定したデータを確認し、協力して解析し、考察を行う。</p>
15:00-15:30	アンケート記入・閉会挨拶、解散

以上



過去の信頼性工学実習の様子



過去の廃棄物計測実習の様子